医学系研究への協力のお願い

研究責任者 所属 麻酔科 氏名 人見 英司

この度、当院では入院・通院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨をお申し出下さいますようお願い致します。

1 対象となる方

心臓血管外科にて2014年6月以降に当院で心臓手術を受けられた方の一部

2 研究課題名

周術期の体温管理が患者の予後に及ぼす影響についての検討

研究実施施設

医療法人社団昴会 湖東記念病院

3 本研究の意義、目的、方法

心臓血管外科手術では周術期における体温低下が合併症(不整脈の誘発や凝固能低下、出血量の増加など)を惹起することがあり、当院では体温維持のための様々な加温装置を使用しています。しかし、その有用性については十分把握されていません。この研究では、これまで手術を受けられた患者さんの手術記録、診療記録(手術後 30 日までの診療記録。手術後 30 日未満の患者さんは含まない。)を調査します。これをデータベース化して加温装置の有用性や低体温がどの様な予後をもたらすかについて検討し、今後の周術期管理をより良いものとすることを目的としています。

4 協力をお願いする内容

具体的には、体温データ、体格、出血量、輸血量、各種検査結果(血液結果、生理学的検査等)、心血管合併症の有無、術後経過などに関する情報を集め統計処理を行います。

5 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形(匿名化)で使用します。
- 2) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報を結びつける情報(連結情報)は、本研究の責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。

費用負担および利益相反に関する事項

研究に対して患者さんへの費用負担はありません。また、企業との利益相反はありません。